

光寿会は二位・三位に

徳寿会Bが優勝

十月十四日、般若中学校グラウンドで、般若地区内から十八チームが参加して開催された般若連主催会長杯争奪第五回ペタンク大会に、光寿会から六チームが出場、うち五チームが決勝トーナメントに進出し、光寿クラブ（林勇夫・開田道雄・林扶三子）が第二位、善友クラブ（林孝進・八田政夫・林喜興志）が第三位に入賞しました。優勝は徳寿会でした。

また公文名Bチーム（林甚松・島照子・林義夫）が敢闘賞（第四位）を受賞しました。



第5回般若連・ペタンク大会



第3位の善友チーム



第2位の光寿チーム

徳寿会と光寿会の決勝戦は、二度もミリ単位の計測をしないと息詰まるような熱戦で双方互いに譲らぬ好ゲームとなりましたが、惜しくも徳寿会の粘りに屈

し優勝を逸しました。終了後いかるぎ館に於いて懇親と兼ねて反省会を行い、来年度の健闘を誓い合いました。

中世の遺構や青磁片が出土

砺波東バイパス遺跡発掘調査



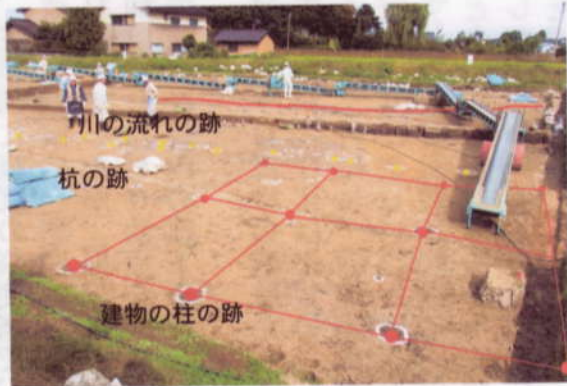
発掘調査現場

北明の武部則行さん宅東側で進められている頼成徳万遺跡発掘調査で、室町から鎌倉期にかけてのものと思われる遺構や遺物が発掘されています。遺構は今のところ方形に並んだ十二個の柱の穴跡が確認されていますが、どんな建物であったかは不明です。遺構の周囲からは



珠洲焼のすり鉢片

杭や川の跡も見つかりました。また数多くの陶器片も出土していますが、須恵器や古瀬戸のほか縁に櫛目紋を刻んだ珠洲焼のすり鉢や青磁片などや高級な出土品もあるこ



川の流れの跡
杭の跡
建物の柱の跡

季節のうた
片時雨侘びしくなりて香を炷く

林 香月子



川による記録写真撮影

と、か
ら、
責任
者の
市教
委学
芸員
の野

11月行事予定

★ 1日	定例役員会
★ 11日	公民館まつり・地域めぐり
★ 21日	らんじよ浮世亭

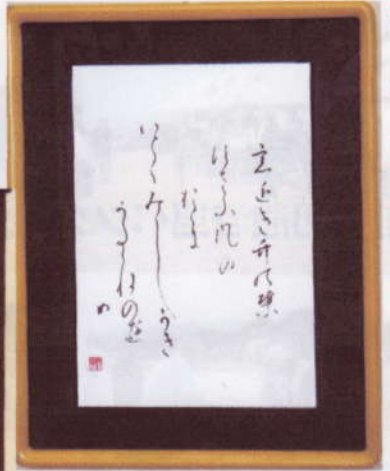
原大輔さんは、やや高水準の生活が営まれていたのではと推測されています。これらの遺構や遺物が徳大寺の荘園の役人であった公文と何らかの関わりがあるのかどうか、今のところは不明ですが、川の跡地を掘ればさらに何か判るのではないかと、そんな期待を込めて、発掘は十二月上旬まで続けられます。

木 鴉

イラクやインド洋で、自衛隊員が死と隣あわせの危険な任務についているさなか、防衛官僚トップの事務次官が関連業者と、土日ごとのゴルフ三昧、十年間に実に二百回を超える接待を受けていた。飲み食いや賭麻雀もしていたという。夫人も同伴。さすがに後ろめたさがあったのか夫婦共に偽名を名乗る。夫人の偽名は松本明子。寡聞にして知らなかったが同名のタレントがいるのだとか。この事件のおかげでタレントの方は一躍名が売れたとはちまたの噂だが、ご本人には迷惑な話だ。

その後、省昇格で初代の防衛大臣となった人物が同じ業者の接待を受けていたことも明らかになった。だが、ご当人は驚いたことに、就任祝いのご馳走になって何が悪いといささかも悪びれた様子がない。国防の中核にある人たちが、こういうたぐいの人間であったとは実にショックだ。イラクやインド洋に子や夫や父を送り出している家族の気持ちはいかばかりであろうか。巨額の国防費を巡る利権の闇の構図も透けて見える。徹底的に追求し膿を出し尽くして欲しいものだ。

市老連作品展に二点



十月三日・四日、市老連大会にあわせて開催された作品展に光寿会から開田紀子さんの書、林逸子

さんの木目込み人形の二点が出品されました。出品作品を紙上で紹介いたします。



頼成今年は振るわず

あらたに防災訓練取り入れる

快晴に恵まれた十月七日、第三十三回地区民運動会が庄東小学校グラウンドで盛大に開催されました。今年の頼成は意外に振るわず、成績は芳しくありませんでした。

当日は、今年度新たに発足した般若地域防災組織のPRも兼ねて、救急・防火などの訓練が実施されました。



地区民運動会

白寿 おめでと〜いございます

光寿会最長老 林よしいさん(北明)



光寿会の大先輩林よしいさんは、三年前に軽度の脳梗塞で、砺波総合病院に一週間ほど入院されていました。退院後は三輪病院でリハビリ治療を受けられ、今では車いすです。元気に院内の廊下を走り回っております。

例年は八月とお盆の三ヶ日だけの病院からの一時帰宅ではありませんでしたが、今年にはよしいさんの白寿の誕生日の十一月三日にも一時帰宅が許可され、集まった家族と共に楽しいひとときを過ごされるそうです。半年前偶然、院内二階の廊下でお会いしたときにも元気な明るい声で話しかけてくれましたが、車いすの今も非常にお元気な様子でした。

しばらくの世間話の後に、「仕事がどんなに忙しくても、からだをこわしたらおしまいやちや。あんたもからだに気つけて頑張られ」と言われて、サーと遠ざかっていかれたのが印象に残っています。耳も良く頭脳明晰でしっかりしていらつしやいましたから、これからもまだまだ先の長い人生を持った方だなあと羨ましく思いました。(この項の取材編集委員 林勉一)

らんじょ浮世亭

10月の浮世亭は第3水曜が常称寺の報恩講と重なったため、20日の土曜に変更し、午前中は大画面ビデオ「土徳の里」を鑑賞、午後は親鸞さんの「白骨の御文章」をお唱えして書写しました。次回は**11月21日(水曜日)**です。藤山寛美爆笑劇場の第3回「浪速の鯉の物語」の上映を予定しています。どうぞお楽しみに。

主な見学先
・ふるさと創修館
・妙観院・輪島朝市・長齢寺・能登食祭市場



能登島の秋を楽しむ

10月25・26日 光寿会秋の一泊旅行 和倉温泉宝仙閣にて